

「うみべん(海の勉強会)2016in 青森」開催！

7月9日(土)、八甲田丸周辺及び茂浦漁港(平内町)にて、市内の小学4～6年生とその保護者を対象に「海の勉強会(うみべん)」が開催されました。

「うみべん」とは、海とふれあい、海について知っていただくことを目的に、平成23年度から毎年青森港を舞台に「NPO 法人あおりみなとクラブ」らが中心となって開催してきたイベントです。

当日の朝、八甲田丸前に集まった参加者たちは、当事務所の港湾業務艇「つがる」に乗り青森港内の見学をした後、茂浦漁港(平内町)へ向かいました。

到着した参加者は海草のアマモについて勉強した後、地引網漁を体験しました。引き上げられた網の中にはたくさんの魚やカニなどが入っており、子供たちからは歓声が上がっていました。漁で捕まえた魚は参加者で分け、お土産としてふるまわれました。

午後からはあおり駅前ビーチからシーカヤックに乗り、青森ベイブリッジやラブリッジの真下の海を穏やかな波に揺られながら、カヤックの上からヒラメの稚魚を放流しました。

参加した生徒からは「魚をたくさん捕まえられて良かった。」「船やシーカヤックに初めて乗ることができて良かった。」といった感想があり、海に触れ、たくさん学ぶことができた充実した1日となったようです。

また、同日アクアソーシャルフェス2016が開催されました。

このプロジェクトは、海や川をきれいにしたり、水辺の自然を守る環境保全活動で、青森では、青森駅の目の前に、魚が棲まう砂浜づくりが行われ昨年に引き続き2回目の開催となります。

今後もより多くの方々に参加していただき、このような体験を通して海に親しんでいただけたら、と思います。



▲集合写真



▲アマモの勉強



▲地引網漁体験の様子①



▲地引網漁体験の様子②



▲「青森の海を守ろう!!プロジェクト」の集合写真